



ファームウェアのアップグレード

この章は、次の項で構成されています。

- [ファームウェアのアップグレードのオプション](#), 1 ページ
- [Cisco Host Upgrade Utility の概要](#), 2 ページ
- [HUU を使用するために必要な CIMC および BIOS ファームウェアの最小リリース](#), 3 ページ
- [HUU ISO イメージで使用できる CIMC および BIOS ファームウェア リリース](#), 3 ページ
- [HUU ユーザーインターフェイスについて](#), 5 ページ
- [ファームウェアのアップグレード](#), 7 ページ
- [トラブルシューティング](#), 11 ページ

ファームウェアのアップグレードのオプション

ファームウェア コンポーネントは、Cisco Host Upgrade Utility (HUU) を使用してアップグレードすることも手動でアップグレードすることもできます。

- HUU : すべてのファームウェア コンポーネントのアップグレードに CIMC および BIOS ファームウェアを含む HUU ISO ファイルを使用することを推奨します。



(注) HUU を使用して Programmable Logic Devices (PLD) ファームウェアをアップグレードすることはできません。PLD ファームウェアをアップグレードするには Cisco IOS CLI を使用する必要があります。詳細については、『*CLI Configuration Guide for Cisco UCS E-Series Servers and the Cisco UCS E-Series Network Compute Engine*』の「Upgrading Programmable Logic Devices Firmware on the E-Series EHWIC NCE」の項を参照してください。

- 手動によるアップグレード：BIOS および CIMC のファームウェアを手動でアップグレードするには、シスコからファームウェアを取得し、CIMC GUI または CIMC CLI を使ってアップグレードする必要があります。ファームウェアのアップグレード後、システムを再起動します。

シスコからファームウェアを取得する手順、および CIMC と BIOS のファームウェア インストール手順については、使用している CIMC のバージョンの設定ガイドの「ファームウェア管理」の章を参照してください。構成ガイドは次の URL で入手できます。http://www.cisco.com/en/US/products/ps12629/products_installation_and_configuration_guides_list.html

Cisco Host Upgrade Utility の概要

Cisco Host Upgrade Utility (HUU) は Cisco UCS E-Series Servers (E シリーズ サーバ) および Cisco UCS E シリーズ ネットワーク コンピュート エンジン (NCE) のファームウェアのアップグレードに使用するツールです。HUU は Web ベースの GUI を使用して、すべてまたは特定のファームウェア コンポーネントを選択してアップグレードできます。

次のファームウェア コンポーネントはアップグレードに使用可能です。

- Cisco Integrated Management Controller (CIMC)
- システム BIOS
- LAN On Motherboard (LOM)
- RAID コントローラ
- Broadcom PCI アダプタ
 - 5709 デュアルおよびクアドポート アダプタ
 - 57712 デュアルポート アダプタ
- LSI
 - LSI MegaRAID SAS 9240-4i



(注) Cisco UCS E シリーズサーバは、RAID_SD0_1 への HUU ログの保存はサポートしていません。

HUU を使用して Programmable Logic Devices (PLD) ファームウェアをアップグレードすることはできません。PLD ファームウェアをアップグレードするには Cisco IOS CLI を使用する必要があります。詳細については、『*CLI Configuration Guide for Cisco UCS E-Series Servers and the Cisco UCS E-Series Network Compute Engine*』の「Upgrading Programmable Logic Devices Firmware on the E-Series EHWIC NCE」の項を参照してください。

HUU を使用するために必要な CIMC および BIOS ファームウェアの最小リリース

HUU は、CIMC のリリース 2.1.0 以降のリリースでサポートされます。HUU を使用するには、CIMC および BIOS のファームウェアが、次の表に指定されているリリースにアップグレードされていることを確認します。



(注) HUU は CIMC リリース 1.0 および 1.0(2) ではサポートされていません。CIMC のリリースが古いサーバで HUU を使用しようとする、ファームウェアをアップグレードするように求めるエラーメッセージが表示されます。

次の表に、HUU を使用するために必要な CIMC と BIOS の最小リリースに関する情報を示します。

表 1: HUU を使用するために必要な CIMC および BIOS ファームウェアの最小リリース

CIMC の最小リリース	BIOS の最小リリース
2.1.0	1.5.0.2

HUU ISO イメージで使用できる CIMC および BIOS ファームウェア リリース

次の表に、個々の HUU ISO イメージをインストールする際にアップグレード可能な CIMC および BIOS ファームウェア リリースを示します。



(注) 互換性のある CIMC、BIOS、および HUU リリースに関する最新情報については、『*Getting Started Guide for Cisco UCS E-Series Servers and the Cisco UCS E-Series Network Compute Engine*』の「Upgrading Firmware」の章を参照してください。

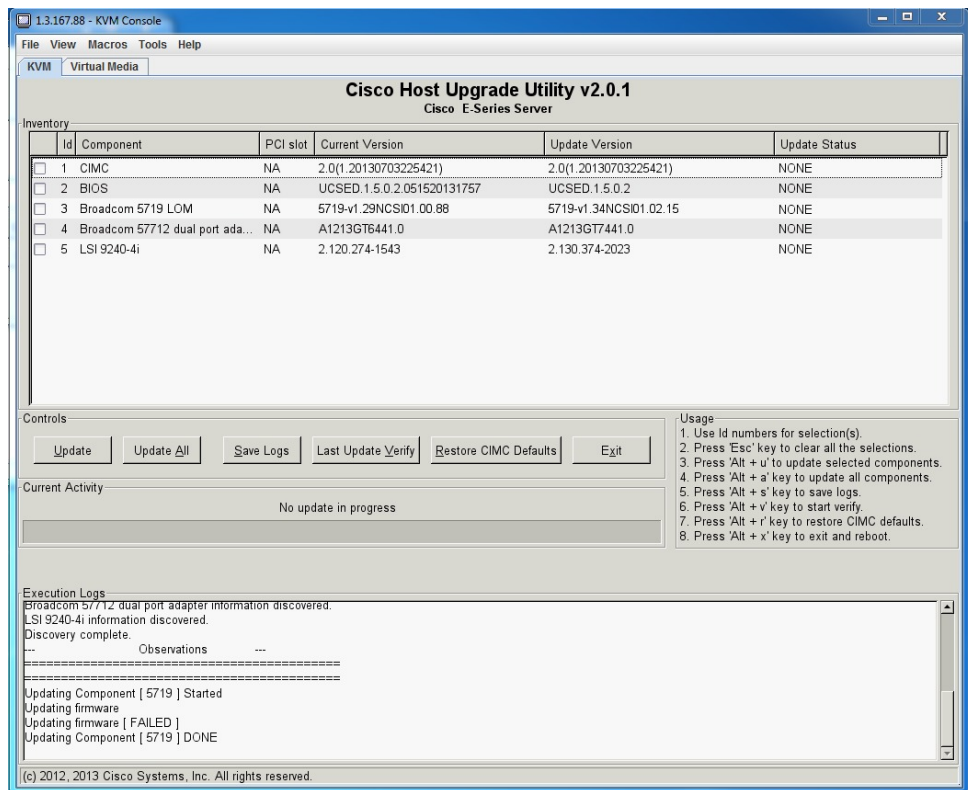
表 2: HUU ISO イメージで使用できる CIMC および BIOS ファームウェア リリース

HUU ISO イメージ	CIMC リリースを含む	BIOS リリースを含む
2.1.x	2.1.0	1.5.0.2

HUU ISO イメージ	CIMC リリースを含む	BIOS リリースを含む
2.3.1	2.3.1	1.5.0.2 2.5.0.1 : ダブル幅の E シリーズ サーバ (UCS-E160D-M2 と UCS-E180D-M2) にのみ適用可能。
2.4.1	2.4.1	2.5.0.1
3.0.1	3.0.1	<ul style="list-style-type: none"> • 1.5.0.3 : EHWIC E シリーズ NCE と NIM E シリーズ NCE (UCS-EN120E と UCS-EN140N-M2) に適用可能 (ビルド日 : 2015 年 5 月 4 日)。 • 1.5.0.2 : SM E シリーズ NCE (UCS-EN120S-M2) に適用可能 (ビルド日 : 2013 年 10 月 22 日)。 • 1.5.0.2 : シングル幅の E シリーズ サーバ (UCS-E140S-M1) に適用可能 (ビルド日 : 2013 年 5 月 15 日)。 • 1.5.0.3 : シングル幅の E シリーズ サーバ (UCS-E140S-M2) に適用可能 (ビルド日 : 2015 年 4 月 22 日)。 • 1.5.0.3 : すべてのダブル幅の E シリーズ サーバに適用可能 (ビルド日 : 2015 年 4 月 10 日)。

HUU ユーザ インターフェイスについて

図 1: HUU ユーザ インターフェイス



360849

ユーザ インターフェイス名	説明
[Id] 列	[component] 列のシリアル番号が表示されます。
[component] 列	アップグレードに使用できるファームウェア コンポーネントを示します。
[PCI Slot] カラム	PCI アダプタ コンポーネントの PCI スロット 情報が表示されます。
[Current Version] 列	リストされたコンポーネントごとに、インストールされている現在のファームウェアのバージョン番号を表示します。
[Update Version] 列	リストされたコンポーネントごとに、アップグレードに使用できるファームウェアのバージョン番号を表示します。

ユーザ インターフェイス名	説明
[Update Status] カラム	更新の進行中に、リストされたコンポーネントごとに更新の状態を表示します。
[Update] ボタン	選択したコンポーネントのファームウェアの更新を開始します。
[Update All] ボタン	すべてのコンポーネントのファームウェアの更新を開始します。
[Save Logs] ボタン	ログ ファイルを保存します。 ファームウェアの更新中にエラーが発生すると、エラーログを保存するよう求められます。接続された外部 USB にエラー ログを保存する場合は、[Save logs] ボタンをクリックします。このログは、エラーの原因の特定とトラブルシューティングに使用できます。
[Last Update Verify] ボタン	更新が成功したかどうかを確認します。 (注) 最新の更新を確認するには、[Exit] ボタンをクリックして HUU を再起動し、[Last Update Verify] ボタンをクリックします。
[Restore CIMC Defaults] ボタン	工場出荷時設定に CIMC 設定を復元します。
[Exit] ボタン	HUU を終了します。確認プロンプトで [Yes] をクリックし、終了します。 <ul style="list-style-type: none"> • CIMC を更新し、BIOS を更新しない場合は、[Exit] ボタンをクリックすると、CIMC はアクティブになりますが、CIMC と KVM への接続が切断されます。 • 更新用に LOM を選択しており、Shared LOM モードである場合は、[Exit] ボタンをクリックすると CIMC と KVM への接続が切断されます。
[Usage] 領域	特定のタスクの実行に使用できるキーボードショートカットを表示します。
[Current Activity] 領域	更新の状態を表示します。

ユーザインターフェイス名	説明
[Execution Logs] 領域	更新が進行中の間、アクティビティや状態のログを表示します。

ファームウェアのアップグレード

HUU を使用するための基本的なワークフロー

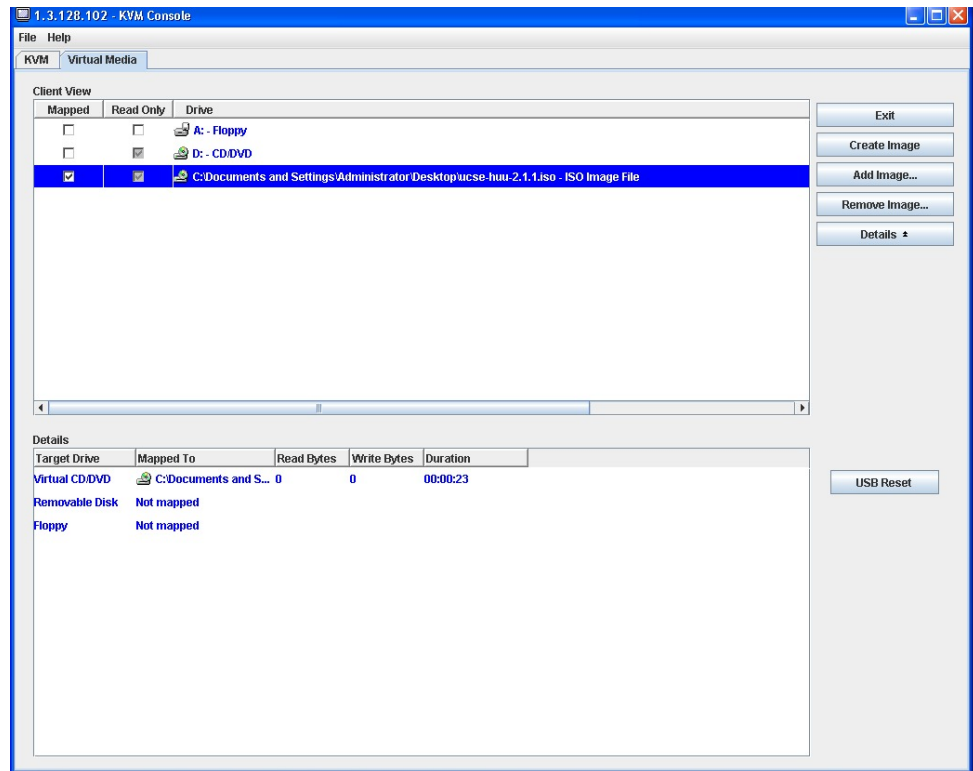
- 1 Cisco.com から HUU ISO イメージをダウンロードします。
- 2 KVM コンソールまたは CIMC CLI を使用して HUU ISO イメージをマッピングします。
- 3 仮想 CD/DVD ドライブがブート デバイスになるように、ブート順を設定します。
- 4 HUU GUI から、すべてまたは更新する特定のファームウェア コンポーネントを選択します。
- 5 ファームウェアの更新後、[Exit] をクリックして HUU を再起動します。
- 6 HUU ISO イメージのマッピングを解除します。
- 7 サーバをリブートします。

HUU によるファームウェアのアップグレード

手順

-
- ステップ 1 <http://www.cisco.com/> を参照します。
 - ステップ 2 まだログインしていない場合は、ページの右上隅にある [Log In] をクリックし、Cisco.com の資格情報を使用してログインします。
 - ステップ 3 上部のメニュー バーで、[Support] をクリックします。
ロールダウン メニューが表示されます。
 - ステップ 4 [Downloads] (中央) ペインから、[All Downloads] (右下隅) をクリックします。
[Download Software] ページが表示されます。
 - ステップ 5 左ペインから、[Products] をクリックします。
 - ステップ 6 中心のペインで、[Servers—Unified Computing] をクリックします。
 - ステップ 7 右ペインから、[Cisco UCS E-Series Software] をクリックします。
 - ステップ 8 右ペインから、ダウンロードするソフトウェアのサーバ モデルの名前をクリックします。
[Download Software] ページが表示されます。

- ステップ 9** [Unified Computing System (UCSE) Server Firmware] をクリックします。
- ステップ 10** Cisco UCS Host Upgrade Utility ISO イメージに関連付けられた [Download] ボタンをクリックし、PC にイメージをダウンロードします。
[End User License Agreement] ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 11** [Accept License Agreement] をクリックします。
- ステップ 12** [Opening *ucse-server-platform-huu.iso*] ダイアログ ボックスが開きます。
ファイルを開くか、HUU ISO イメージの保存場所を参照し、[OK] をクリックします。
- ステップ 13** HUU ISO イメージをマッピングするには、KVM コンソールまたは CIMC CLI を使用します。
- KVM コンソールを使用するには、次を実行します。
 - 1 ブラウザを使用して、アップグレードするサーバの CIMC GUI に接続します。
 - 2 ブラウザのアドレス フィールドに、サーバの CIMC の IP アドレスを入力し、CIMC GUI にログインするためのユーザ名とパスワードを入力します。
 - 3 ツールバーの [Launch KVM Console] アイコンをクリックします。[KVM Console] が別ウィンドウで開きます。
 - 4 KVM コンソールから、[Virtual Media] タブをクリックします。
 - 5 [Add Image] をクリックし、Host Upgrade Utility ISO に移動して選択し、[Open] をクリックしてイメージをマウントします。
 - 6 [Client View] 領域の [Mapped] 列で、マウントした ISO イメージのチェックボックスをオンにします。

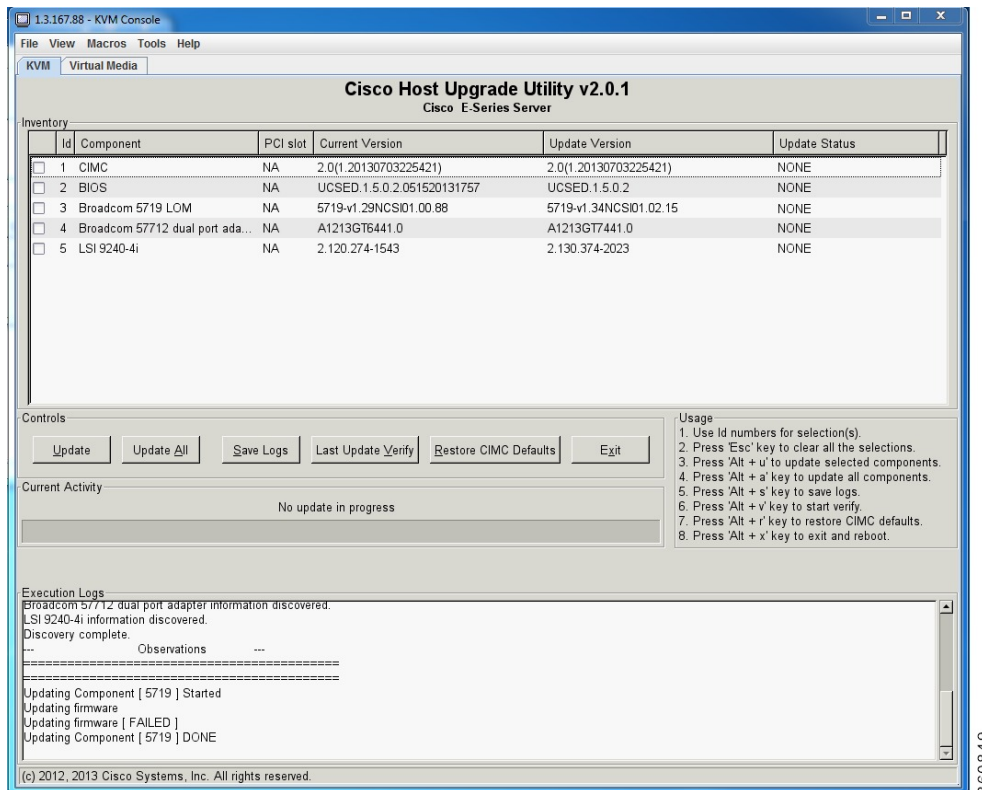


- CIMC CLI を使用するには、ISO イメージを FTP または TFTP サーバにダウンロードし、次のコマンドを使用します。

- 1 Server# scope host-image-mapping.
- 2 Server/host-image-mapping # download-image protocol server-ip-address huu-ISO-filename
- 3 Server/host-image-mapping # map-image huu-ISO-filename.

```
Server# scope host-image-mapping
Server/host-image-mapping # download-image ftp 10.20.34.56 2.1.1.iso
Username: anonymous
Password:
Image download has started.
Please check the status using "show detail".
Server/host-image-mapping # map-image 2.1.1.iso
```

- ステップ 14** イメージがマッピングされたら、仮想 CD/DVD ドライブが起動デバイスになるようにブート順序を設定します。
- ステップ 15** サーバをリブートします。
- ステップ 16** CIMC GUI から、ツールバーの [Launch KVM Console] アイコンをクリックします。HUU および [Cisco Software License Agreement] ページが表示されます。
- ステップ 17** [I agree] をクリックし、ライセンス使用条件に同意します。
Cisco Host Upgrade Utility GUI が表示され、更新に使用できるコンポーネントのリストが表示されます。



ステップ 18 次のいずれかを実行します。

- 表示されたすべてのコンポーネントを更新するには、[Update all] をクリックします。
- 特定のコンポーネントを更新するには、コンポーネントを選択し、[Update] をクリックします。

更新の状態が [Update Status] 列に表示されます。更新状態の詳細を照会するには、[Execution Logs] 領域を確認します。

(注) BIOS および CIMC ファームウェアを常に同時に更新することを推奨します。

ステップ 19 ファームウェアを更新したら、[Exit] をクリックし、確認プロンプトで [OK] をクリックします。HUU が再起動します。

- 重要**
- BIOS ファームウェアの更新を選択した場合、ホストの電源をオフにする必要があるため、最後に更新されます。CIMC GUI または CIMC CLI から BIOS 更新の進行状況を確認できます。BIOS の更新が完了したら、CIMC GUI または CIMC CLI を使用して手動でホストの電源をオンにする必要があります。
 - CIMC ファームウェアの更新を選択した場合、HUU GUI の [Exit] ボタンをクリックした後に、新しい CIMC ファームウェアが自動的にアクティブになります。ただし、BIOS ファームウェアと CIMC ファームウェアの更新を同時に選択した場合は、CIMC ファームウェアは自動的にアクティブになりません。CIMC GUI または CIMC CLI を使用して、手動で新しい CIMC ファームウェアをアクティブにする必要があります。
 - 新しい CIMC ファームウェアがアクティブになると、CIMC GUI、CIMC CLI、および仮想 KVM へのネットワーク接続が失われます。また、マッピングされていた HUU ISO イメージのマッピングが解除されます。HUU を実行するには、HUU ISO イメージを再度マッピングします。
 - LOM ファームウェアを更新した場合、CIMC GUI および仮想 KVM へのネットワーク接続が失われることがあります。

ステップ 20 HUU ISO イメージのマッピングを解除します。次のいずれかを実行します。

- CIMC GUI から、ツールバーの [Launch KVM Console] アイコンをクリックし、[Mapped] 列で、マッピングされた HUU ISO イメージのチェックボックスをオンにし、[Remove Image] をクリックします。
- CIMC CLI で `unmap-image` コマンドを使用します。
- `Server/host-image-mapping # unmap-image`

ステップ 21 サーバをリブートします。

トラブルシューティング

問題	ソリューション
更新して再起動した後に CIMC への接続は失われ、KVM セッションが終了します。	これは、ファームウェア更新後の期待される動作です。CIMC に再度ログインし、KVM セッションを再確立します。

問題	ソリューション
<p>エラー メッセージ： <i>PID, Board-Part-Number, Product-Part-Number</i> is not supported by this HUU image. HUU will not boot on this machine. Press any key to reboot the server.</p>	<p>このエラーメッセージは、HUU ISO イメージ がサーバでサポートされていない場合に表示さ れます。この問題を解決するには、サーバでサ ポートされる HUU ISO イメージを使用します。 HUU を使用するために必要な CIMC および BIOS ファームウェアの最小リリース、(3 ペー ジ) を参照してください。</p>
<p>Broadcom NCSI ファームウェアの更新に HUU を使ったあと、Broadcom ファームウェア更新 の警告プロンプトが CIMC GUI および CIMC CLI に、引き続き表示されます。</p>	<p>この問題を解決するには、E シリーズサーバの 電源を再投入して新しい Broadcom NCSI ファー ムウェアを有効にします。</p>